

美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

- 1 事業名： 休耕地再利用プロジェクト
- 2 実施団体： 特定非営利活動法人 ワークサポート
- 3 協働担当課： 美作県民局地域づくり推進課
- 4 事業概要

高齢化や後継者が居ない、また獣害被害の為などの理由で急増している休耕地の再利用が地域の課題であり、早急な対策が求められている状況で、少しでも多くの休耕地を再利用しもち麦（キラリモチ）の栽培を行い地域の特産品になることを目標に栽培を行う。なお、雇用される事の困難な方々に、精麦後のパック詰め・出荷の作業を依頼し、労働する事による達成感・充実感を得て賃金を得る喜びを感じていただく事も目標としたい。

5 実施内容

休耕地を草刈りからスタートし、耕し土作りを行う。もち麦を播種し、獣害対策用電気柵の設置・草取り・麦ふみ、収穫、乾燥精麦し販売を行う事により、美作地域の休耕地を少しでも多く利用し、もち麦（キラリモチ）栽培を行う。出荷については、雇用される事の困難な方々に、精麦後のパック詰め・出荷の作業を依頼する。

活動写真 別紙

6 事業実施による成果、効果、今後の課題

(1) 成果、効果

8月より、休耕地83.5アールの草刈り、荒耕、土作り、もち麦の播種を行い、畦草を刈り、獣害防止の電気柵を設置し、追肥も行い順調に生育しています。

農村集落の問題となっている休耕地が減少し、農村風景が元気になり、近隣に及ぼす害虫被害が減り、もち麦を通じて地域の方にも喜んでもらい交流が深まっています。もち麦に対して興味を持つ方が増え、地域特産に向けて生産が始まりつつあります。

(2) 今後の課題

獣害被害を受けない為の里山整備、販売ルートの拡大

7 県民局と協働した効果及び課題

地域の活性化、休耕地の再利用、就労の充実、特産品の開発